

2023 年度テーマ

リアルにこだわる

《リアルな価値体験》

オリジナルイベントでは、机上では伝わらない海の魅力をシュノーケリングや夜の生き物観察など、可能な限り「生の」「リアルな」シーンを創出し、肌で感じてもらえるよう心がけた。

オリジナルイベント！

サンゴはじまりの地・大月町でサンゴを学ぶ
それゆけ★高知サンゴレンジャー

135名の応募の中から、熱意を感じた20名を選考。東京海洋大学への進学を目標としている児童もあり、前のめりで学ぶ姿勢が印象的だった。



《町ぐるみで当プロジェクトを応援してくれるような体制づくり》

顔を合わせた対面、リアルな打合せを心がけ、オリジナルイベント前は10回以上現場に足を運ぶことで首長や地域住民の方々との接触場面を多く取り入れた。これにより、地域全体が海プロの活動に協力・支援いただけた。

《経験を活かした独自プロジェクトを開始》

オリジナルイベントで培ったノウハウを活かす。海プロ活動スタート時から協力いただいているローカルタレントを起用し、土佐市の宇佐小学校へ「高知の海のイマとミライ」を伝える出前授業を新たに始めた。授業では街ごみが海の環境破壊に繋がることなどを学んだ後、周りの清掃活動をおこなった。



2023 年度成果の一部



芋屋金次郎と連携商品を開発！

活動に賛同いただいた地元菓子メーカー「澁谷食品」と連携し、サンゴに見立てたお菓子を開発。パッケージは子どもたちが実際に描いた絵を使用。県内人気スポットでの販売。



大月町をはじめとする道の駅にて販売を予定



オリジナルイベント当日、会場から生中継！ 人気お天気コーナーとタイアップ！

18時台の夕方ローカルワイド「からふる」で生放送をおこないました。

また、土曜朝の情報番組「あさコレ！」でも総集編を放送！



2024 年度の事業推進テーマは…

つながり を 広げる

海を起点にしつつその枠を超え、高知の山や川など海とつながる別方向からの視点、さまざまな分野の企業や専門家を巻き込みながら【高知の海】を県民に向けて、月～金曜（18:15～18:55）の夕方ローカルワイド「からふる」や土曜（10:25～10:50）の情報番組「あさコレ！」などのテレビ番組を主とした発信をしていく。また、活動を通して出会えたものの、その場限りのお付き合いになってしまっている団体や人々と再度つながりを持ち、今一度「海と日本プロジェクト in 高知」の応援団の裾野を広げるとともに、底上げをはかり、情報収集や事業開発につなげていく。